

一、労働発生ノ場所

深川區東大工町六一番地左記工場

二、事業主側

名 稱 合資會社岩本硝子工業所

代表者 岩本常太郎

資本金 七千圓

事業 硝子器具製作

企業系統 ナシ

使用労働者 男二十一名(女鮮人三名) 計五十三名

三、労働者側

労働参加人員 男十八名(女鮮人十六名)女ナシ

應 徴 全協日本化学労働組合東京支部

労働参加労働者中組合加入者十八名ノ見込

四、労働発生ノ時

昭和六年二月二十一日

五、労働発生ノ原因

標記工場ハ毎月十日二十五日給料支拂ヒナルモ二月十日ハ
金融不能ニテ未支拂ナリシカ今月二十一日全部支拂方全職

工ニ通告支拂ラ完了セルカ職工中川村武夫及青藤博ノ兩名
カ主謀者トナリ鮮人幼年工十六名ヲ教唆シ下記ノ如ク暴行

セルカ主因ハ組合員獲得ニアリト認めラル

六、要求事項並ニ交渉状況

別記(一)ノ如キ要求書ヲ作製セルモ未タ提出セス

七、経過

(一)労働者側

職工中川村武夫ハ組合共鳴者十八名ヲ獲得シタルニヨリ
叙上賃報支拂延期ヲ口實トシ本月二十一日之等ノ者ヲ煽